

令和4年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

高等学校・商業 問題

「始め」という合図があるまで、このページ以外のところを見てはいけません。

注 意

- 1 この問題は6問4ページで、時間は60分です。
- 2 解答用紙は、別紙で配布します。「始め」の合図で始めてください。
- 3 解答は、それぞれの問題の指示に従って解答用紙に記入してください。
- 4 「やめ」の合図があったら、すぐやめて係の指示に従ってください。
- 5 解答用紙を持ち出してはいけません。

高等学校 商業

1 次の(1)～(3)の問いに答えよ。

(1) 次の①～⑤で説明されている用語を記せ。

- ① 商品の生産のために必要とされる労働力が資本と比べて相対的に大きい産業。
- ② 二つの企業が債権(債務)の利子や元金を将来において受け取る権利(支払う義務)を現時点で交換する取引。
- ③ 会社の目的や活動、構成や業務執行に関する基本規約・規則のことで、目的や商号、本店の所在地などが記載されるもの。
- ④ 一般に法令遵守と訳され、法律や社会的な通念を守ること。
- ⑤ 企業が果たすべき責任で、利害関係者を含めたすべての人に自社の活動を広く発信し説明すること。

(2) 企業活動における利害関係者とは、一般的に何というか、カタカナで記せ(①)。また、それは具体的にどのような主体をさすか、三つあげよ(②)。

(3) 株主総会と取締役会について、二つの機関の関係を含ま140字以上160字以内で説明せよ。

2 次の(1)、(2)の問いに答えよ。

(1) 次の文章の①～③にあてはまる適当な語句を記せ。

来客や目上の人を応接室などに案内する場合は、座る場所の順番に注意する必要がある。この座る順番を(①)という。また、その室内で来客や目上の人座る席を(②)、応対する側や目下の人座る席を(③)という。一般的に出入口から遠い席が(②)、出入口に近い席が(③)となる。

(2) 次の図について、来客や目上の人から座る順番を解答用紙の白丸の中に番号で記入せよ。

① 応接室

② タクシー

③ 列車

(6人で向かい合わせ)

※著作権法に基づき掲載は省略します

3 次の(1)，(2)の問いに答えよ。

(1) 次の①～⑤で説明されているネットワークに関する用語を記せ。

- ① コンピュータに割りふる識別番号の中で、ネットワーク内でのコンピュータを識別するアドレス部分のこと。
- ② ウェブサーバやインターネットに公開しなければならないサーバをファイアウォールで内部のネットワークから隔離したネットワーク部分のこと。
- ③ ファイルサーバ上でコンピュータの利用者がそれぞれ利用できるファイル容量の上限を設定しておく機能。
- ④ コンピュータに障害が発生した場合にそなえて、データの複製を作成しておく作業のこと。障害発生時には、作成しておいたファイルからもとの状態に戻ることができる。
- ⑤ 停電の発生時に、コンピュータのシステムが安全に停止するよう自動的に制御する機能をもった装置。

(2) 第1図のような入力データを読み、得意先名を対応させてある配列を探索し、第2図の実行結果のように表示したい。処理条件から、流れ図の①～④にあてはまる記述を答えよ。

入力データ

※著作権法に基づき掲載を省略
します

(第1図)

流れ図

※著作権法に基づき掲載を省略します

実行結果

※著作権法に基づき掲載を省略します

(第2図)

処理条件

1. 得意先は全部で10件ある。
2. 入力データを読み、得意先コードに対応した得意先名を探索する。
なお、Acoには得意先コードが、Ameiには得意先名があらかじめ記憶されており、各配列はそれぞれ添字によって対応している。

配列

著作権法に基づき掲載を省略します

3. 売上金額が30万円以上の場合には、請求金額は10%引きとする。
4. 売上金額，請求金額ともに税込金額である。
5. データにエラーはないものとする。

4 次の(1), (2)の問いに答えよ。

(1) 次の①～④で説明されている用語を記せ。

- ① 企業が事業活動を行ううえで必要な資源のことで、人的資源(ヒト)、物的資源(モノ)、資金(カネ)、情報の四つに大別されるもの。
- ② 標的市場を設定するために、消費者を一定の基準にもとづいて細かく分類すること。
- ③ テーマから思いつくキーワードをカードや付箋に書き込み、内容が似たカードをグルーピングし、グループの関係を作図してからまとめる情報整理の方法。
- ④ 市場調査の方法で、企業が一から情報を収集して分析する実態調査のうち、調査対象者から発せられる生の言葉や日々の生活行動など、数値化が困難な情報を収集するための調査のこと。

(2) 商品を取り巻くマクロ環境において、PESTとよばれる四つの環境をあげよ。

5 次の(1), (2)の問いに答えよ。

(1) 標準原価計算を採用している甲府産業株式会社の下記の資料から、次の金額を求めよ。

- ① 月末仕掛品の標準原価 ② 材料消費価格差異 ③ 作業時間差異
- ただし、i 直接材料は製造着手のときにすべて投入されるものとする。
ii 解答欄の()のなかに不利差異の場合は(不利)、有利差異の場合は(有利)と記入すること。

資 料

a. 標準原価カード

※著作権法に基づき掲載を省略します

b. 生産データ

月初仕掛品	300 個	(加工進捗度 40%)
当月投入	<u>800 個</u>	
合計	1,100 個	
月末仕掛品	<u>200 個</u>	(加工進捗度 50%)
完成品	<u><u>900 個</u></u>	

c. 実際直接材料費

実際消費数量	8,100 kg
実際単価	¥ 210

d. 実際直接労務費

実際直接作業時間	1,810 時間
実際賃率	¥1,270

(2) 下記の貸借対照表と損益計算書から、次の比率を求めよ。

- ① 流動比率 ② 売上原価率 ③ 自己資本比率
④ 自己資本利益率 ⑤ 総資本利益率 ⑥ 売上債権回転率(回)
(受取勘定回転率)

- ただし、 i ④と⑤は、期末の資本と税引後の当期純利益を用いて計算すること。
ii ⑥は、売上債権(受取勘定)の平均を用いて計算すること。
iii 期首の売上債権(受取勘定)の合計は4,800千円である。

※著作権法に基づき掲載を省略します

※著作権法に基づき掲載は省略します

6

高等学校学習指導要領(平成30年3月告示)について、商業科の科目「課題研究」の指導項目四つをあげよ。また、課題研究を指導する場合、どの指導項目でどのようなねらいを持った指導を考えるか、四つの指導項目のうち一つを選び、学習指導の展開例を記せ。